

令和 3 年度

補 正 予 算

事業概要説明資料

(追加分)

令和 3 年 1 2 月 8 日

目 次

（健康福祉部）	
新型コロナウイルス感染症にかかる入院医療体制の確保・充実	1
新型コロナウイルス感染症で生活に影響を受けている方への支援	2
新型コロナウイルス感染症にかかる検査体制の確保	3
（商工労働部）	
原油高等の影響を受けた事業者に対する金融支援	4
旅行割引キャンペーンによる観光需要の更なる喚起	5
（農政部）	
燃油価格高騰における施設園芸農家への支援	6
農村地域の防災・減災対策、農地・農業用水路等の整備推進	7
（林政部）	
木材生産の拡大に向けた生産体制の整備	8
県民の生命財産を守るための災害に強い森林づくり	9
（県土整備部）	
防災・減災、県土強靱化の推進	10

所 属	健康福祉部医療整備課			所 属	健康福祉部感染症対策推進課		
係 名	医事係	内線	2526	係 名	医療機関支援第一係	内線	2663

新型コロナウイルス感染症にかかる入院医療体制の確保・充実

1 事業費	613,000 (8,583,616 → 9,196,616)	
	【財源内訳】	【主な用途】
	国庫 600,582	委託料 359,360
	一般財源 12,418	使用料 160,801

2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症にかかる入院医療体制の確保・充実のため、入院調整中の患者を一時的に収容し、酸素投与及び抗体カクテル療法を行うことのできる臨時の医療施設を新たに確保するとともに、入院医療体制をバックアップするため、無症状者や軽症患者が療養する宿泊療養施設を新たに確保する。

3 事業概要

(1) 臨時医療施設の確保 (255,000 千円)

入院調整中の患者を一時的に収容し、酸素投与及び抗体カクテル療法を行うことのできる臨時医療施設を新たに確保する。

(2) 宿泊療養施設の確保 (358,000 千円)

無症状者や軽症患者が療養を行うための宿泊療養施設を新たに確保する。

(款) 4 衛生費 (項) 1 医務費 (目) (4) 医療整備対策費 (明細書事業名) ○感染症医療対策費 感染症医療体制整備費

所 属	健康福祉部地域福祉課		
係 名	生活支援係	内線	2647

新型コロナウイルス感染症で生活に影響を受けている方への支援

1 事業費 1,540,000 (2,410,000→3,950,000)

【財源内訳】

【主な用途】

国庫	1,540,000	補助金	1,400,000
		交付金	140,000

2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等により、一時的な資金が必要な方や生活に困窮している方など、生活に影響を受けている方を支援する。

3 事業概要

(1) 一時的な資金が必要な方への支援 (1,400,000 千円)

緊急小口資金等の特例貸付について、申込期限が来年3月末まで延長となったため、引き続き、必要な貸付を行えるよう、県社会福祉協議会に貸付原資を追加補助する。

(2) 生活に困窮している方への支援 (140,000 千円)

緊急小口資金等の特例貸付を借り終えた一定の要件を満たす生活困窮者に対し、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給する。

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) (9) 社会福祉諸費 (明細書事業名) ○社会福祉活動推進費 生活福祉資金貸付事業費 (明細書事業名) ○社会福祉諸費 社会福祉諸費
--

所 属	健康福祉部感染症対策推進課		
係 名	ワクチン・検査パッケージ検査対策チーム	内線	4714

新 新型コロナウイルス感染症にかかる検査体制の確保

- 1 事業費 4,309,941 (0 → 4,309,941)
- | | |
|--------------|---------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 国庫 4,309,941 | 補助金 4,209,000 |
| | 委託料 100,941 |

2 背景・事業目的

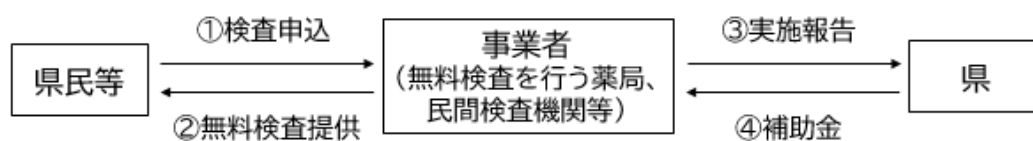
新型コロナウイルス感染症の感染対策と日常生活の両立を図る手段として、「ワクチン・検査パッケージ」等の利用を促し、検査の受検を浸透させるため、令和3年度に限り健康上の理由等によりワクチン接種が出来ない者が「ワクチン・検査パッケージ」を利用する際に必要となる検査を無料化する。

また、感染拡大の傾向が見られる場合には、特措法第24条9項等により知事の判断で、感染不安を感じる無症状の方の検査について、ワクチン接種者等を含めて幅広く無料化する。

3 事業概要

「ワクチン・検査パッケージ」等の無料検査の実施にあたり、検査を実施する事業者に対し、検査に要した費用及び事業開始に伴う検査体制の整備に係る費用の補助を行う。

また、実施にあたり、県民や事業者からの問い合わせに対応するコールセンターの運営、補助金申請の受付・審査業務等の委託により、制度の円滑な運用を図る。



(款) 4 衛生費 (明細書事業名)	(項) 4 保健予防費 ○特定感染症対策費 感染症予防対策費	(目) (2) 感染症予防費
-----------------------	--------------------------------------	----------------

所 属	商工労働部商業・金融課		
係 名	資金融資係	内線	3062

原油高等の影響を受けた事業者に対する金融支援

- 1 事業費 977,001 (32,349,044 → 33,326,045)
- | | |
|-------------|-------------|
| 【財源内訳】 | 【主な用途】 |
| 諸収入 973,500 | 貸付金 973,500 |
| 一般財源 3,501 | 補助金 3,501 |
- (保証料補給金)

2 背景・事業目的

原油、原材料等の価格上昇及び為替変動の影響を受けた県内中小企業・小規模事業者の資金調達を支援するため、県制度融資に事業者の負担軽減のため県が信用保証料の一部を負担する新たな資金メニューを創設する。

3 事業概要

- (1) 県制度融資（金融支援）に新たな資金メニューを創設（973,500千円）
資金需要の増加に対応するため、新たな資金メニューを創設し、県内中小企業・小規模事業者へ貸付を行う。
- (2) 新たな資金メニューに係る信用保証料の補給（3,501千円）
県制度融資を利用する事業者の負担軽減のため、信用保証料の補給を行う。

資金名	原油高対策資金	原材料高対策資金	為替変動対策資金
対象者	原油価格の上昇の影響を受けて、市町村長によるセーフティネット保証5号の認定を受けた者	原材料等の価格上昇の影響を受けて、市町村長によるセーフティネット保証5号の認定を受けた者	為替変動の影響を受けて、市町村長によるセーフティネット保証5号の認定を受けた者
融資限度額	1億円	1億円	1億円
償還期間	運転資金 10年以内（据置2年） 設備資金 10年以内（据置2年）		
融資利率	年1.4%（全て保証付き）		
信用保証料	年0.5%（県0.1%補給後の利用者負担保証料率）		

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) (8) 金融対策費
 (明細書事業名) ○金融対策費
 中小企業制度融資貸付金
 融資制度円滑化対策費

所 属	商工労働部観光国際局観光誘客推進課		
係 名	国内誘客係	内線	3075

旅行割引キャンペーンによる観光需要の更なる喚起

1 事業費 1,570,000 (3,320,521 → 4,890,521)

【財源内訳】

【主な使途】

国庫 1,570,000 委託料 1,570,000

2 背景・事業目的

新型コロナウイルスの感染拡大が長く続いた影響で、大きな打撃を受けている県内観光産業を支援するべく、観光庁の地域観光事業支援を活用した県内旅行の割引キャンペーンを展開してきたところであるが、県内観光産業は未だ回復途上にあり、引き続き、切れ目ない観光需要の喚起対策が求められている。

3 事業概要

“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーンの拡充 (1,570,000千円)

県内旅行の割引を行う「“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン」について、国補助制度の見直しを踏まえ、「ワクチン・検査パッケージ」を活用するとともに、実施期間を延長し、県内観光産業の早期回復につなげる。

(款) 7 商工費	(項) 2 観光費	(目) (2) 観光開発費
(明細書事業名) ○観光対策費	飛騨・美濃じまん推進費	

所 属	農政部農産園芸課		
係 名	野菜果樹特産係	内線	2867

新 燃油価格高騰における施設園芸農家への支援

- 1 事業費 14,000 (0 → 14,000)
- | | |
|-----------|------------|
| 【財源内訳】 | 【主な用途】 |
| 国庫 14,000 | 補助金 14,000 |

2 背景・事業目的

燃油価格の高騰に伴い、暖房費の増加が施設園芸農家の経営を圧迫しているため、省エネ設備の導入を支援することにより、燃油価格高騰の影響を受けにくい経営構造への転換を図る。

3 事業概要

○施設園芸省エネ設備導入支援事業費補助金（14,000千円）

「施設園芸等燃油価格高騰対策事業*」に加入する施設園芸農家に対し、ヒートポンプなどの省エネ設備の導入にかかる経費の一部を支援する。

[補助率] 2/3（上限額1,000千円）

※施設園芸等燃油価格高騰対策事業の概要

- ・実施主体 (一社) 日本施設園芸協会
- ・要件 施設園芸3戸以上等で構成する農業者団体で、3年間で燃油使用料15%以上の削減に取り組む省エネ計画の策定が必要
- ・支援内容 燃油価格が発動基準価格を超えた場合に「基準価格との差額×購入量の7割」を補填

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (9) 園芸特産物対策費
(明細書事業名) ○青果物等生産対策費
野菜産地強化特別対策推進事業費

所 属	農政部農地整備課					
係 名	調査計画係	水利・小水力係	農地・農道係	総合整備係	農地防災係	ため池防災係
内 線	3169	3179	3186	3186	3184	3184

新 農村地域の防災・減災対策、農地・農業用水路等の整備推進

1 事業費 2,549,428 (0→2,549,428)

【財源内訳】

国庫 1,392,490
 県債 785,600
 分負担金 365,260
 一般財源 6,078

【主な用途】

工事請負費 1,921,262
 委託料 601,200

2 背景・事業目的

集中豪雨や大規模地震の発生に備えた農村地域の防災・減災対策、農業競争力の強化に向けた農地・農業用水路等の整備を推進する。

3 事業概要

(1) 農村地域の防災・減災対策 (1,104,000 千円)

- 農村地域の災害対応力を強化するため、農業用ため池の耐震・豪雨対策や老朽化した農業用排水機場の更新整備等を実施する。(34 地区)

(2) 農地・農業用水路等の整備 (1,070,246 千円)

- 担い手への農地集積を促進するため、農地の大区画化、水田の乾田化等を実施する。(12 地区)
- 農業用水を安定的に確保するため、老朽化した用水路の更新整備や補修等を実施する。(9 地区)

(3) 中山間地域における農業生産基盤の整備 (375,182 千円)

- 地形条件が不利な中山間地域の農業を維持するため、小規模な農業用水路の整備等、地域の実情に即したきめ細かな基盤整備を実施する。(9 地区)

(款) 6 農林水産業費 (項) 4 農地費 (目) (7) 農地防災事業費
 (明細書事業名) ○公共事業
 県営ため池等整備事業費 ほか

所 属	林政部森林整備課		
係 名	整備係・林道係	内線	3192, 3194

新 木材生産の拡大に向けた生産体制の整備

1 事業費	1, 434, 954 (0 → 1,434,954)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	国庫	1,083,809	補助金 1,343,104
	県債	45,900	工事請負費 91,850
	一般財源	305,245	

2 背景・事業目的

コロナ禍に伴うウッドショックによる輸入材不足により、木材需要が急増し、県産材の価格が高騰している。県内においては人工林の約7割が利用期(46年生以上)を迎えるなど森林資源は充実している一方で、需要に応じた供給ができていない。

このため、木材生産の基盤となる林道の整備や、搬出間伐、路網整備等に対し助成し、安定的かつ効率的な木材生産体制を整備する。

3 事業概要

(1) 木材生産の基盤となる林道整備の推進(91,850千円)

木材を効率的に運搬できる大型トラックが通行可能な林道を整備する。

(2) 効率的な木材生産に対する支援(1,343,104千円)

林業経営者が行う搬出間伐や路網整備に対して助成する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (4) 林道費 (明細書事業名) ○公共事業 林道事業費
(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (6) 森林整備費 (明細書事業名) ○公共事業 造林事業費

所 属	林政部治山課		
係 名	治山係	内線	3166

新 県民の生命財産を守るための災害に強い森林づくり

1 事業費	1,308,010 (0 → 1,308,010)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	国庫 654,000	工事請負費	1,306,610
	県債 654,000	委託料	1,400
	一般財源 10		

2 背景・事業目的

山地災害から県民の生命・財産を守るため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る国補正予算を活用し、山地災害危険地区や氾濫した河川の上流域において、森林の防災・保水機能の強化を図る。

3 事業概要

治山事業の実施(1,308,010千円)

山地災害危険地区のうち災害リスクの高い箇所や、過去に氾濫が発生した河川の上流域にある荒廃地において、土砂や流木の流出を防止するための治山施設を設置する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (5) 治山費 (明細書事業名) ○公共事業 治山事業費
--

所 属	県土整備部道路建設課・道路維持課・河川課・砂防課			
係 名	改良係	安全防災係・維持管理係	改良係・維持係	砂防保全係
内 線	3688	3716・3736	3723・3731	3744

防災・減災、県土強靱化の推進

1 事業費 21,667,443 (0→21,667,443)

【財源内訳】

国 庫 11,108,444
 県 債 10,510,900
 分負担金 46,627
 一般財源 1,472

【主な使途】

工事請負費 19,599,243
 委託料外 2,068,200 (測量設計等)

2 背景・事業目的

県民の暮らしの安全と安心を守るため、国の補正予算を活用し、防災・減災、県土の強靱化のための対策を推進する。

3 事業概要

(1) 激甚化・頻発化する自然災害への対策 13,526,700 千円

○災害時の交通確保のための緊急輸送道路等の整備

(国)156号(郡上市)、(国)471号(高山市)、
 (一)扶桑各務原線(各務原市)、(一)牧田室原線(養老町)、
 (一)上野関線(美濃市) 他

○河川の流下能力向上のための河川整備

石田川(岐阜市)、杭瀬川(大垣市)、飛騨川(下呂市)、苔川(高山市) 他

○砂防堰堤や急傾斜地崩壊防止施設等の整備

上小林(東白川村)、黒田川(中津川市) 他

(2) 道路、河川・ダム等の重要インフラに係る老朽化対策 8,140,743 千円

○道路施設(橋梁、トンネル及び舗装等)の補修

(国)248号(多治見市)、(主)関本巢線(関市)、
 (主)土岐市停車場細野線(土岐市)、(主)瑞浪上矢作線(恵那市)、
 (一)文殊茶屋新田線(岐阜市) 他

○河川管理施設(排水機場、ダム管理設備等)の補修・更新

旧水門川排水機場(大垣市)、阿多岐ダム(郡上市) 他

○砂防関係施設(えん堤等)の改築・修繕

長谷川(揖斐川町)、山之口川(下呂市) 他

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋りょう費 (目) (3) 道路橋りょう改築費 他
 (明細書事業名) ○公共事業
 道路新設改良費 他